

いまをにおいて 自分を生かす ときはない



# 浄運寺だより

2022(R.4)6.20  
発行 浄運寺  
印刷 久野印刷



## いのちをいただく

全国的なこども食堂の広がりもあり、フードロスや生産地など、近年、食への関心が深まっています。

「食」は生きる上で必要不可欠です。どんなにおだやかな人でも極度な空腹を感じるとイライラして怒り出すと言われます。浄運寺では毎月第三土曜日に、こども食堂というかコミュニティ食堂と言った方がふさわしい「元氣ワクワク料理クラブ」が開催されています。

七年前「こども食堂」が話題になり始めた時、浄運寺のある春日西小学校区内の有志でこども食堂を開催し、こどもたちに「食えることは生きること」というメッセージを伝えようと始めました。安心・安全な食材をつかい、旬のものや季節の料理をいただく食堂として、老若男女の参加者が食事までの時間を共有し、語らい、準備も手伝い、みんな揃ってから合掌して「食事の言葉」を唱和していただいています。

美味しい食事を口にすると思わず笑顔がこぼれます。普段家ではあまり食べない子がよく食べて驚くお母さんや、隣に座っているおばあちゃんにほめられてうれしそうな子もいます。こども食堂は貧困のこどもを救うためのものと思われていますが、実は貧困のこどもを生み出さない社会をつくるための取り組みです。

一人一人が食材の由来を知り、協力し合うことで生かされていることを実感し、わかちあうことで喜びが増していくことを知る・・・このような事が、自他共に心豊かに生きることのできる社会の実現につながるのだらうなと思います。

お寺では昔から本堂に人々が集い、仏法に耳を傾けながら、食を共にしてきました。そこでいただくお料理は一品一品に心がこもっていて、作る方は食べる人のことを思いながら料理をします、いただく方も作ってくださった方の思いを感じながらいただきます。そうして、お互いに人は一人では生きていけないことを感じる事が出来ていたのだと思います。人との関係が希薄な今だからこそ、その尊さを思い出しましょう。

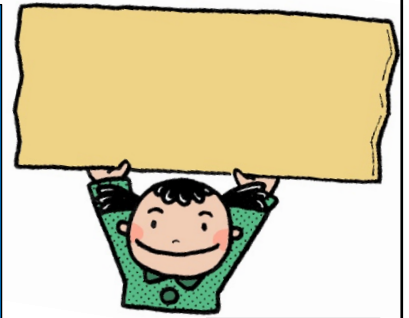
釋義章

浄運寺仏教婦人会総会でのお弁当

南無阿弥陀仏をとらうればこの世の利益きわもなし

浄土和讃

佛陀は世の移りゆく相を知って濁りなき境地を語る



七五三の  
お参り

七五三は、我が子の成長を仏さまにご奉告する式です。

仏さまに見守られていることを改めて気づかせていただき、親として気持ちを新たに感謝させていただくご縁でもあります。

## 成道会 ボッチャ大会

十二月十二日、お釈迦様がお悟りを開かれたことを記念する法要の成道会が行われました。

東京パラリンピックでも行われたボッチャを、日曜学校とガールスカウトのみなんで体験しました。

一見簡単そうですが、実は奥深いゲームに一喜一憂させられました。



## 仏教に学ぶ会

昨年は感染症対策のために中止となった回もありましたが、今年は会場を本堂として参加者の間隔をとり開催しております。

二月二十六日には専宗寺の佐野唯信師にお話いただきました。

## 除夜会

大晦日の夜には除夜会が厳修されました。今回は皆様に鐘を撞いていただくことができました。



### 仏教に学ぶ会 予定

6月25日  
8月27日  
10月22日  
12月24日  
15:00より



## 白雲句歌集



老夫婦 どちらが先か ジャンケンポン  
大野 勉

走り梅雨菜の花くたしわびしさよ  
気をつけて一ミリあれば段差です  
井上池畦子

鐘の音がご恩と聞こえ耳ぐすり  
大小の川が注ぎて海一味  
釋教意

姫女苑 やさしき祖母を思い出し  
独り居の膝の痛さや寒椿  
読み人知らず



### 俳句 短歌 募集

浄運寺だよりでは俳句、短歌、川柳などを募集しています。今後の「浄運寺だより」に掲載予定です。

問いの世界には自由がある

答えの世界には自由がない



命のあらんかぎりゆだんあるまじき事

赤尾の道宗

## 花まつり



毎年恒例となつてゐる浄運寺花まつりですが、残念ながら今年も例年通りの開催ができませんでした。

今回で第四十八回となる浄運寺花まつりは、四月の二日から十日まで花まつりウィークとして、境内ルンビニーホールに象を飾り、本堂に花御堂を設置して皆様に参拝していただきました。十日には花まつりの式典が本堂で執り行われ、お釈迦様のお誕生をお祝いさせていただきました。



## 本願寺阿弥陀堂内陣修復完成



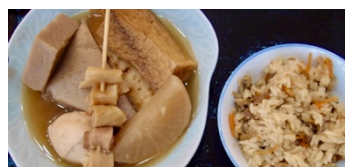
二〇一七年より五年がかりで行われていた、本山・本願寺の阿弥陀堂内陣の修復工事が完了しました。御影堂より御本尊の遷仏法要が厳修された後、四月二日に阿弥陀堂完成奉告法要が執り行われました。六十二年ぶりに宮殿(くうでん)の金箔と漆を塗り直し、天井画も百年ぶりに修復されました。現在の阿弥陀堂は一七六〇年に再建され、二〇一四年に御影堂と共に国宝に指定されています。

## 元気ワクワク料理クラブ

毎月第三土曜日に開催している元気ワクワク料理クラブは、子どもだけではなくおとも食事ができます。

(おとな参加費三〇〇円)

また、お手伝いしていただけるボランティアさんも募集しております。



元気ワクワク料理クラブ  
今後の予定  
6月18日(土)  
7月16日(土)  
8月20日(土)  
9月17日(土)  
10月15日(土)  
11月19日(土)  
12月17日(土)

ひとりで悩まないで話してみませんか...

ビバーラ・ライン・福岡  
(こころの電話)

相談電話番号

092-711-1432

視聴覚障害者向け  
FAX相談も同じ

相談は  
無料です



開設時間

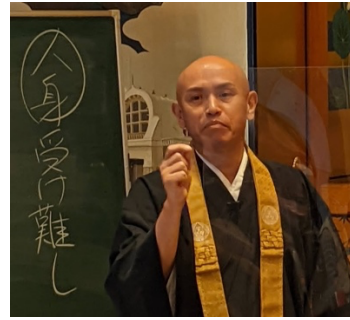
毎週月曜日と金曜日(祝日を除く)  
午後1時～午後4時30分

地獄へおつる身とお慈悲からお知らせにあずかりました

愛知県 お園



# 永代経



五月二十六・二十七日、夜須組光蓮寺(筑前町)の北嶋文雄師をご講師にお迎えし、永代経法要が厳修されました。  
念仏する者に育て上げ、撰取して捨てない、阿弥陀如来の本願にまかせる私たちの生き方をお話しくださいました。

## 募金の報告とご協力のお礼



浄土真宗本願寺派では、「子どもたちの笑顔のために募金」を行っています。

この募金は、海外にある本願寺の関係機関などと連携して、貧困に苦しむ子どもたちを支援します。また、国内では子ども食堂や学習支援などの活動、児童養護施設などで暮らす子どもたちのために活用いたします。

六月一日現在、本堂の募金箱にて46,803円の募金をいただきました。皆様のご協力感謝申し上げます。

## たすけあい運動募金 ウクライナ 緊急支援募金

浄土真宗本願寺派では、ロシアの軍事侵攻により避難生活を余儀なくされているウクライナの人々を支援することを目的に、「たすけあい運動募金」において緊急支援募金の募集をいたしました。

六月一日現在、本堂の募金箱にて、50,150円の募金をいただきました。お預かりした募金は関係団体へ送り、難民支援等に充てさせていただきます。

## 香華をささぐ

### 宮崎英治 先生

浄運寺には二十一年間法務員として勤めていただきました。昨年九月に退職され、入院治療されていましたが一月六日、ご往生なされました。

## お供えを寄付させていただきました



皆様からお供えいただいたお菓子やジュースなどは、水俣市にある児童養護施設「光明童園」児童家庭支援センター「オリブの木」へ寄付させていただきました。後日児童たちからお礼の手紙が届きました。



生かされていることに気づこうとしない自分に気づく

井上信一





仏の光明は全世界を照らし、さまたげるものは何一つない

小経

## 法名を名告るということ

法名というのは仏法に帰依した人の名前  
で、主に本願寺で行われる帰敬式を受けた人  
に対して、本願寺ご住職(ご門主)から授与さ  
れるものです。

つまり、「仏教徒としての自覚を持って生き  
る」証しの名前であり、生きている間に授か  
るべき性質のものです。

浄土真宗では『戒名』という言い方はしま  
せん。なぜならば、戒名は、自力修行をめざ  
し受戒した人に対して授けられる名前であ  
り、自力修行をしない浄土真宗にはそぐわな  
いからです。



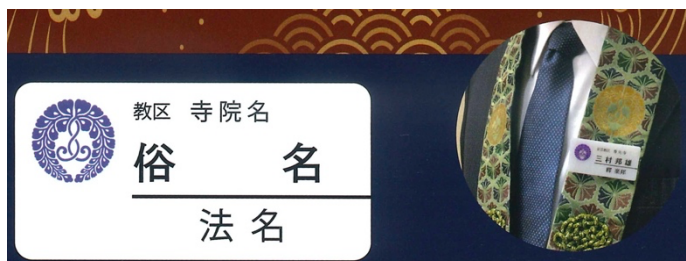
ご本山での帰敬式(ききょうしき)の様子

仏道への第一歩

# 帰敬式

ききょうしき

阿彌陀如来・親鸞聖  
人の御前で浄土真宗  
の門徒としての自覚  
をあらたにし、お念  
仏申す日暮らしを送  
ることを誓う、私た  
ちにとって大切な儀  
式です。帰敬式を受  
式し、共にお念仏を  
喜ぶ人生を歩みまし  
よう。



帰敬式受式をご  
縁に、浄土真宗の門  
徒としての自覚を  
あらたにし、念仏者  
として生きる日暮  
らしを大切に歩む  
一歩として、自らが  
法名を名告ること  
からはじめましょ  
うと、このたび、本  
願寺では「法名入り  
名札」を作成されま  
した。お申し込みは  
浄運寺寺務所まで

### 京都・本願寺での帰敬式執行日時とお申し込みについて

|       |                                                                      |
|-------|----------------------------------------------------------------------|
| 執行日   | 1月1日・1月16日の晨朝後および1月8日・12月20日の終日を除く毎日2回                               |
| 執行時刻  | 午前の部・・・晨朝後引き続き<br>午後の部・・・午後1時30分<br>(ただし、本山恒例法要日は、午後1時執行ですのでご注意ください) |
| お申し込み | 午前の部は晨朝前、午後の部は執行時刻の1時間前までに、参拝教化部(龍虎殿)までお申し込みください。                    |
| 冥加金   | 成人 10,000円 ・ 未成年 5,000円 ※2022年4月から成人年齢は18歳                           |
| 留意事項  | 法名の内願(文字の選択)を希望される方は所属寺院からの申請が必要となります。                               |

地獄は一定すみかぞかし

## 行事案内

\*予定は変更になる事があります

### \*門徒合同盆会法要

八月十日(水)

朝九時・十一時

昼二時・夜七時

場所 ホールアショールカ

(蓮華廟ホール)

### \*お盆にんぶちまい

(念仏廻り)

八月十五日(月)

夕方五時より

場所 浄運寺境内ステージ

出演 ミテラエイサー会

### \*彼岸会法要

九月二十日(火)・二十一日(水)

昼一時三十分・夜七時三十分

ご講師 乗船寺 藤岡義尚 師



福岡市古書籍商組合主催

第五回

### \*春日・浄運寺古書まつり

十月二十九日(土)

十一月六日(日)

場所 ホールアショールカ

(蓮華廟ホール)

### \*報恩講

十一月二十九日(火)・三十日(水)

昼一時三十分・夜七時三十分

ご講師 真覺寺 椿 教信 師

### \*除夜会

十二月三十一日(土)

夜十一時

ご家族おそろいで御参詣ください  
聖典・念珠をお忘れなく

教えを聞いて おのれの分限を知る

#### 那珂組オフィシャルウェブサイト



GET READY!

New era is coming

那珂組お寺紹介・今月の法話・各寺院法要日 etc.

「那珂組」で検索!  
アクセスはこちらから!

<https://nakaso.info>



#### 福岡市古書籍商組合主催

KASUGA BOOKFES 2022

## 春日・浄運寺 古書まつり

10月29日(土) - 11月6日(日)

古書・骨董・絵本・雑誌

CD・レコード・絵葉書

DVD・ビデオ・ポスターなど

© zerokichi



ご縁を喜び、お念仏とともに

親鸞聖人 御誕生  
50  
立教開宗  
800

浄土真宗本願寺派

浄運寺

816-0846 春日市下白水南 4-35

TEL 092-593-1111

FAX 092-593-2200

E-mail: [info@jounji.com](mailto:info@jounji.com)

HP: [www.jounji.com](http://www.jounji.com)